


# 電車どおり



 今月の表紙  
はこだて糖尿病デー  
運営スタッフ集合写真



ホームページ  
はこちら



## もくじ

- 1. はこだて糖尿病デー開催 …… 2p
- 2. 2024年を画像でプレイバック …… 3p
- 3. 腰の痛みしびれについて …… 4p



西部地区では今年もイルミネーション等で幻想的な空間が演出されています。この西部地区は世界でも類を見ない、多宗派の教会等が集まっている地区なのをご存知でしょうか。

聖ヨハネ教会＝プロテスタント  
ハリストス正教会＝東方正教会  
カトリック元町教会＝カトリック  
東本願寺＝仏教(真宗大谷派)  
函館護國神社＝神道 など

世界では宗教宗派の違いが原因で争いが起きていることを考えると、当たり前前の景観がとても平和を感じる景色に見えてきます。

## 基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

### 【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

### 【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務

# 1. はこだて糖尿病デー開催

11月14日の世界糖尿病デーにあわせて、11月16日(土)に

## 『はこだて糖尿病デー』

と題して講演会とイベントを開催しました。



今年は函館市と共催、はこだて市民健幸大学後援となって函館市総合保健センターで開催しました。

第一部で講演会（講師：高橋 清彦 糖尿病・内分泌内科科長、小野 真佑子 糖尿病・内分泌内科医長、目谷 真理 薬剤師、中野 康平 理学療法士）、第二部でイベント（調理、ジャイロキネシス）を開催したほか、血糖測定器体験コーナーを設け、ご自身の血糖値を測っていただきました。本紙面では当日の様子を少しだけ紹介いたします。



世界糖尿病デー【糖尿病のお話】

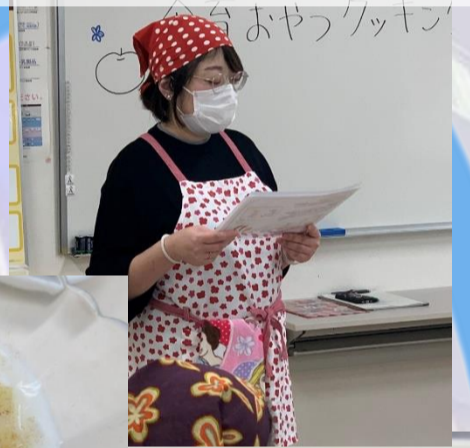


世界糖尿病デー【合併症のお話】

### 第一部 講演会

### 第二部 イベント

食育おやつクッキング



りんごのコンポート  
ヨーグルト



チョコを使わない  
ヘルシーバナナチョコ風アイス



糖尿病と肥満【肥満とおくすりのお話】



運動療法【時間・頻度・方法などのお話】



ジャイロキネシス体験



血糖測定器体験コーナー



当日ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

また、11月14日の世界糖尿病デー当日は、3年連続となる当院のブルーライトアップを、そして今年は五稜郭タワーをブルーにライトアップすることができました。

当日は天候にも恵まれ非常にキレイなブルーライトアップができました



なお、はこだて糖尿病デーの講演会の模様は『はこだて市民健幸大学』のYouTubeチャンネルにて。ご覧いただけます。

右記QRコードまたは、YouTubeにて“はこだて糖尿病デー”と検索してください。

Youtubeはこちら



## 2. 2024年を画像でプレイバック

2024年も様々な出来事がありました。ここでは当院の2024年を画像で振り返りたいと思います。

**Web予約はこちら**

**STEP1**

函館中央病院（小児科）問診票  
メニューを選択してください

- このサービスを利用することにより利用規約に同意したものとします

初めて当院を受診される方

今回の症状で初めて受診される方

前回の症状の続きの方

QRまたはURLよりWEB問診にアクセスします。受診する診療科を選択してください。

**STEP2**

新しい症状はありますか？

なし

現在、他の医療機関で処方されているお薬はありますか？

いいえ

症状について医師に相談したいことがありますか？

いいえ

上記の内容でよろしい場合は、送信してください

送信

**STEP3**

送信が完了しました

メニューに戻る

スマホやPC画面に「送信が完了しました」と表示されたらWEB問診が完了します。

【2月】Web問診開始（産科・小児科）



【4月】新卒者入職



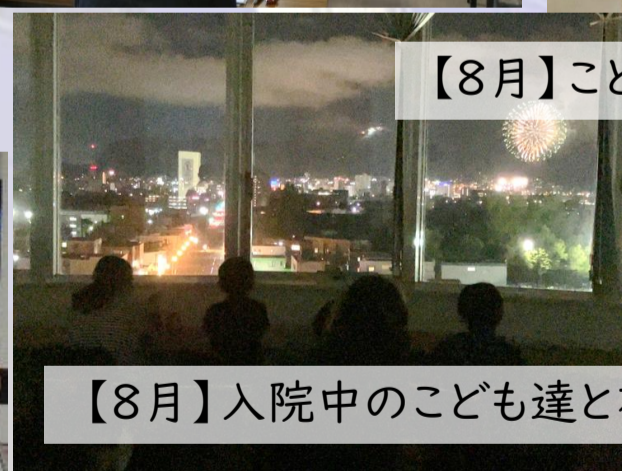
【8月】こどもなつまつり開催



【4月】電子カルテ更新・入れ替え



【6月】医療DXシステム・コマンドセンター稼働



【8月】入院中の子ども達と花火大会鑑賞



【6月】マンモグラフィ更新



【11月】はこだて糖尿病デー開催



【10月】ウェルネスフェアへ参加

2025年も宜しく  
お願い致します。



### 3. 腰の痛みしびれについて

太ももの裏を通りあしへ走る痛みは「坐骨神経痛」と呼ばれ、坐骨神経痛を引き起こす代表的な疾患に「腰椎椎間板ヘルニア」と「腰部脊柱管狭窄症」があります。

「腰椎椎間板ヘルニア」は若い世代が発症しやすく、腰痛のほか片側のあしに痛み・しびれが生じます。椎間板は骨と骨との間にあるクッションの役割をしている軟骨で、中心部分の柔らかい軟骨が何らかの拍子に飛び出し神経痛を引き起こします。ヘルニアは自然に吸収されることが多く手術以外の治療が基本となります。長期間症状が持続する場合や重い神経症状がある場合には手術治療の対象となります。

また、手術との中間的な治療法として椎間板内酵素注入療法と呼ばれる椎間板注射の対象となるケースもあります。



整形外科 脊椎内視鏡センター長:河野 通快

「腰部脊柱管狭窄症」は高齢者が発症しやすく、歩行時にあしの痛み・しびれがひどくなり、歩行が休み休みとなる「間欠はこつ」が生じますが、前かがみになって休むと楽になります。加齢に伴う神経の通り道の狭まりが原因で、片アシだけの症状であれば自然に改善する場合も多く、まずはお薬による治療が選択されます。

しかし、足首のそり返りができなくなるなどの麻痺や排尿障害が生じる場合は、早急な手術治療が必要となります。薬物治療がうまくいかず長期間症状が持続している場合にも手術治療が考慮されます。手術は、神経の圧迫を解除して通り道を広げる除圧術や、骨のぐらつきがある場合には固定術を併用する場合があります。

腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症に対する手術治療は広く普及しています。近年では脊椎内視鏡手術も行われるようになり、術後早期の痛みが少なく、入院期間が短くなる特徴があります。一方で骨のぐらつきや変形が強い場合は固定手術が必要となり、患者さんの状態によって治療法が異なります。薬物治療や手術治療には幅広い選択肢がありますので、主治医の先生とよく相談をなさってください。

※今月号の背景：函館中央病院ブルーライトアップ（2024年11月14日撮影）